

スタートアップ事業活動報告

①居場所名・担当者名

担当者: 嶋守健太

- ・ラジオ体操&盆踊り(R6.7.28~8.4、白銀)
- ・こども夏祭り(R6.7.29、美保野)
- ・子ども餅つき大会(R7.1.7、美保野)
- ・南ヶ丘新年大会(R7.1.19、白銀)

②居場所の活動内容(活動写真など)

- ・ラジオ体操&盆踊り(R6.7.28~8.4、白銀)

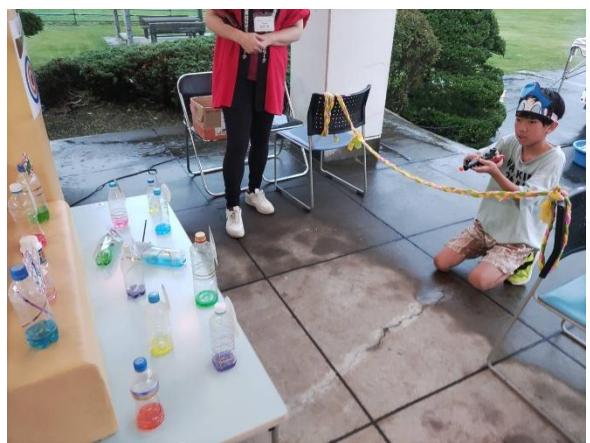
夏休み期間中のラジオ体操の拠点として、法人本部のある白銀南ヶ丘地域の方と協力して実施しました。ラジオ体操の他、子供たちの交流のきっかけとして早朝盆踊りを毎日実施しました。最終日には、皆勤賞の子供たちへの表彰や、参加賞として全員に花火をプレゼントしました。



・こども夏祭り(R6.7.29、美保野)

当法人の放課後等デイサービスの子どもたちと地域の子どもたちを対象に、夏祭りを開催しました。

当日は雨でしたが急遽テント張って対応し、バーベキュー形式での食事や、縁日コーナー、ゲームを用意し、最後は皆で花火を行いました。



・こども餅つき大会 (R7.1.7、美保野)

当法人の放課後等ディサービスの子どもたちと地域の子どもたちを対象に、餅つき大会を開催しました。慣れない臼、杵を使っての餅つきに奮闘しながら交流し、最後には自分達でついた餅を味わいました。



・南ヶ丘新年大会 (R7.1.19、白銀)

法人本部のある白銀南ヶ丘地域の方と協力して実施しました。地域の子どもたちや高齢者にお声がけし、当日は歌や健康体操、餅つきを行い、最後は皆で会食し交流しました。



③スタートアップ事業助成金の活用方法(例:事務用品・食材購入など、何に使用したかを記入)

事務費(チラシ、ポップ作成印刷等)、食材購入

④助成金を活用した感想(150~200文字)

地域の居場所作りの活動は、人材も含め事業所の持ち出しで運営をしていかなければなりませんでしたが、助成金の活用によってより積極的に企画に取り組めたと思います。結果として、携わった職員も社会福祉法人が果たすべき役割についての意識も高まり、地域住民の方との距離も縮まった事で、地域共生社会に向けた前向きな一歩が踏み出せたと感じています。ありがとうございました。

⑤担当者様の写真

